



警告ラベルの話



油圧ショベルやブルドーザに貼ってある黄色と黒の「警告ラベル」。

皆さんはもちろんご存知ですよね。

では、どのくらい種類があるのか、数えてみたことはありますか？

今回は、警告ラベルにあらためて目を向けてみましょう。

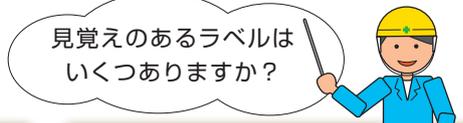
警告ラベルとは、オペレータや周辺の作業員、整備員などが機械を操作したり、整備する上での「危険の内容」や「危険からの回避方法」を一目で理解できるよう、簡潔な図記号や文字などで構成されたステッカーのことです。ふだんお使いの油圧ショベルやブルドーザにも機体のあちこちに黄色と黒のステッカーが貼ってありますよね。

では、建設機械には、全部でどのくらいの警告ラベルが貼り付けられているのでしょうか。取扱説明書の黄色いページ「安全篇—警告ラベル」を見ると、すべてのラベルの場所と意味が書かれています。ちなみに最新鋭のハイブリッド油圧ショベル336E Hの場合、運転席に10枚、機械本体・作業装置・足回りに19枚、合わせて29枚の警告ラベルが貼ってあります。毎日運転したり、日頃近くで作業しているにも関わらず、意外と見落としているラベルも多いのでは？皆さんもぜひ、機械のどこにどんなラベルが貼られているかチェックしてみてください。

「シートベルトをする」「感電注意」「高温注意」など、安全のために注意していただきたいこと、絶対守っていただきたいことが警告ラベルになっています。

(社)日本建設機械化協会では、油圧ショベル、ブルドーザ、ホイールローダ、クレーン、道路機械などの建設機械の安全標識として統一の警告ラベルをまとめています。これらの警告ラベルは、ISOやJISのルールに基づいて策定され、「危険の内容」を表す区画とその「危険からの回避方法」を表す区画の2区画の組み合わせになっています。それぞれの区画には、内容を視覚的にわかりやすく表す図記号と、その意味を補助する文字が記されています。

では、警告ラベルにはどんなものがあるのか、例を見てみましょう。



<p>①</p> <table border="1"> <tr><th>使用機種</th></tr> <tr><td>油圧ショベル</td></tr> <tr><th>警告内容</th></tr> <tr><td>機械が旋回するとき、カウンタウエイトに体をはさまれる恐れがあります。旋回範囲内に立ち入らないでください。</td></tr> </table>	使用機種	油圧ショベル	警告内容	機械が旋回するとき、カウンタウエイトに体をはさまれる恐れがあります。旋回範囲内に立ち入らないでください。	<p>②</p> <table border="1"> <tr><th>使用機種</th></tr> <tr><td>油圧ショベル</td></tr> <tr><th>警告内容</th></tr> <tr><td>機械の作業機にはね飛ばされ、けがをする恐れがあります。機械に近づかないでください。</td></tr> </table>	使用機種	油圧ショベル	警告内容	機械の作業機にはね飛ばされ、けがをする恐れがあります。機械に近づかないでください。	<p>③</p> <table border="1"> <tr><th>使用機種</th></tr> <tr><td>油圧ショベル ほか</td></tr> <tr><th>警告内容</th></tr> <tr><td>高温の状態でキャップを開けると高温の水または油が噴き出し、やけどをする恐れがあります。高温時にはキャップを開けないでください。</td></tr> </table>	使用機種	油圧ショベル ほか	警告内容	高温の状態でキャップを開けると高温の水または油が噴き出し、やけどをする恐れがあります。高温時にはキャップを開けないでください。
使用機種														
油圧ショベル														
警告内容														
機械が旋回するとき、カウンタウエイトに体をはさまれる恐れがあります。旋回範囲内に立ち入らないでください。														
使用機種														
油圧ショベル														
警告内容														
機械の作業機にはね飛ばされ、けがをする恐れがあります。機械に近づかないでください。														
使用機種														
油圧ショベル ほか														
警告内容														
高温の状態でキャップを開けると高温の水または油が噴き出し、やけどをする恐れがあります。高温時にはキャップを開けないでください。														
<p>④</p> <table border="1"> <tr><th>使用機種</th></tr> <tr><td>ブルドーザ</td></tr> <tr><th>警告内容</th></tr> <tr><td>止めておいた機械が不意に動く恐れがあります。機械から離れるときは作業機を作業機を地面に下ろし、操作レバーをロックし、エンジンキーを抜いてください。</td></tr> </table>	使用機種	ブルドーザ	警告内容	止めておいた機械が不意に動く恐れがあります。機械から離れるときは作業機を作業機を地面に下ろし、操作レバーをロックし、エンジンキーを抜いてください。	<p>⑤</p> <table border="1"> <tr><th>使用機種</th></tr> <tr><td>ホイールローダ</td></tr> <tr><th>警告内容</th></tr> <tr><td>ひかれる恐れがあります。車両に近づかないでください。</td></tr> </table>	使用機種	ホイールローダ	警告内容	ひかれる恐れがあります。車両に近づかないでください。	<p>⑥</p> <table border="1"> <tr><th>使用機種</th></tr> <tr><td>ダンプトラック</td></tr> <tr><th>警告内容</th></tr> <tr><td>ボディが落下する恐れがあります。ボディを上げて点検、整備するときは、取扱説明書を読み、正しく処置してください。</td></tr> </table>	使用機種	ダンプトラック	警告内容	ボディが落下する恐れがあります。ボディを上げて点検、整備するときは、取扱説明書を読み、正しく処置してください。
使用機種														
ブルドーザ														
警告内容														
止めておいた機械が不意に動く恐れがあります。機械から離れるときは作業機を作業機を地面に下ろし、操作レバーをロックし、エンジンキーを抜いてください。														
使用機種														
ホイールローダ														
警告内容														
ひかれる恐れがあります。車両に近づかないでください。														
使用機種														
ダンプトラック														
警告内容														
ボディが落下する恐れがあります。ボディを上げて点検、整備するときは、取扱説明書を読み、正しく処置してください。														

たとえば①の警告ラベルは、油圧ショベルのカウンタウエイトに貼られており、カウンタウエイトとダンプの荷台などの間に作業員が挟まれる事故への注意を促すものです。こうした事故に対しては、立ち入り禁止区域を明確にする、旋回時の周囲確認をする、誘導員を配置する、事前に作業手順を確認する、などの対策を取ることで危険を遠ざけることができます。

なお、上に挙げた6つ以外にどのような警告ラベルがあるかについても、インターネットでチェックすることができます(<http://www.jcmanet.or.jp/jcmas/>)。警告ラベルをみんなでもう一度おさらいして、安全への意識を高めましょう。

今日のワンポイント

機械をグルッとひと回り、警告ラベル探しをしてみよう！

次回の安全講習会では、みんなで建設機械の警告ラベルをチェックしましょう。

- 警告ラベルがどこに貼ってあるか確認しよう。
- 警告ラベルから想定される事故や災害にはどのようなものがあるか話し合い、みんなで対策アイデアを出してみよう。
- 作業開始前に、話し合った内容を声に出してもう一度確認しよう。

